

【学校教育目標】

かしこく ・ やさしく ・ たくましく

めざす児童像

- やさしい子（豊かな心）
- ・明るく挨拶ができる子ども
 - ・協力して働ける子ども
 - ・人の立場を考えて行動できる子ども

- かしこい子（確かな学力）
- ・学習の仕方が分かり、進んで学ぶ子ども
 - ・自分の考えを表現できる子ども
 - ・各教科の基礎基本を確実に身につける子ども



- たくましい子（健やかな体）
- ・健康安全に努める子ども
 - ・進んで体力を高める子ども
 - ・食の必要性がわかり好き嫌いせずに食べる子ども

めざす学校像

- 安心安全に生活できる学校
（いじめがなく学習がわかり楽しく生活できる学校）

めざす教師像

- 児童に学び、共に歩む教師
○ 仕事に喜びと生きがいを見つける教師

社会に開かれた教育課程の実現をめざして

《新しい時代に生きる力の育成》

確かな学力

- ・新学習指導要領の理解と確かな実践
- ・基礎・基本と学習習慣の定着（ICT教材活用・家庭学習等）
- ・社会の中で生きて働く学力の向上

豊かな心

- ・「八の子ルール」の徹底による、基本的生活習慣の定着
- ・人権意識の醸成（道徳・いじめアンケート・QUの活用）

健やかな体

- ・歯科保健や食の安全を中心とした健康教育の継続
- ・withコロナの生活への対応と体力向上への取り組み

《地域と共に歩む学校》

- ・安全で安心な信頼される学校づくり
- ・地域、保護者との連携協働による、健全な児童の育成
- ・積極的な学校公開と情報発信による相互理解と連携強化

《自覚と誇りある教職員の育成》

- ・不祥事を絶対に出さないさせない決意
- ・若手教員の授業力向上研修の充実
- ・教職員ひとり一人の能力や特性を最大限に生かした組織作りとチーム力の向上